

在日大韓基督教会
宣教80年을 향한 標語

1. 새 세대에 교회를 형성하자
2. 재일동포의 새로운 삶을 지향하자
3. 세계역사속에서 우리의 사명을 다하자



THE GOSPEL NEWS

3月15日(火) <1988年> 第451号

発行所 福音新聞社
〒160 東京都新宿区西早稲田2-3-18
電話 03(202)5398番
発行人 楊炯春・編集人 李大京
毎月1回 15日発行 購読料 1部50円
昭和39年9月20日 第3種郵便物認可
印刷所・青丘文化社
0474-24-7461

教団との
宣教協約
四周年記念集会

教団信濃町教会で150名が交流

日本基督教団(総会議長後一宮俊夫)と総会(総会長楊炯春)



教団・信濃町教会で開かれた教団と総会との宣教協約4周年集会

春)との宣教協約締結四周年記念集会が、二月十四日教団信濃町教会で開かれた。両教団から約一五〇人が参加した同記念集会は、尹宗銀牧師(関東地方会長)の司式で第一部礼拝が持たれた。讃美歌、祈禱、聖書朗読等は韓日両語を用いられた。記念講演は、教団総幹事の中嶋正昭牧師の「ボンテオ・ピラトのもとに」と題して行われた。中嶋総幹事は、両教会の宣教協約締結までの経緯を語り、在日大韓基督教会が、日本におけるボンテオ・ピラトの下に苦しみを受けていることとふれた。

礼拝後、東京韓国YMCAチャング(太鼓)教室による民族舞踊と音楽があった。この後、交流茶話会があった。東京・北支区婦人有志と在日大韓・信濃町教会の婦人会が準備したもので交流を深めた。今回の協約四周年集会は、関東地方教会と教団・東京教区有志による実行委員会形式で行われた。第一回は福岡教会で開催されてから広島、名古屋等で開かれていた。今回は教団教会で主催されることになっていた。日本基督教団と総会とは、一九八四年二月八日、宣教協約を締結し、在日韓国人の人權問題に各地で取り組んでいる。年二回、両教会からの代表による宣教協力委員会がもたれ、協力関係を深めつつ指針作成のための準備を進めており、昨年十二月開かれた同委員会では、指紋資料集の出版もすることになった。

第19回青年指導者研修会開く

「在日を証しする教会青年像」を模索

会青年局(局長 李海春)主催の第十九回指導者研修会が、二月十、十一両日、大阪KCCで開かれた。「共に生きる視点に立つ在日キリスト者青年の働き」を主題に、「在日を証しする教会青年」を副題に、金性済牧師(岡山教会)の主題講演、鄭光男代表委員の全協発題があり、青年局長李海春牧師(下関教会)が主役をつとめた。鄭光男代表委員は、全協発題を通して、現在の青年の状況を分析、様々な問題に對しての考え方、それぞれの教会や青年によって異なることがあると前置きし、しかし協力しあひながら、共に活動していかなければならないと強調した。金性済牧師は、主題にそって、在日同胞の現状を人口、結婚、法的地位等から分析、また在日大韓教会をも、社会学、聖書学的に分析しながら在日を証しする教会青年のあり方を提起した。青年会全国指導者研修会は一月に開かれていたが、今回は外協主催の一・一五集会とかななるため、二月に延期し、大阪KCCでもたれた。宣教八十周年を迎えるにあたり、教会青年として在日をいかに証しするかが問われているが、このことはただ教会青年のみならず、教会全体にかけられている課題でもある。



大阪KCCで開かれた第19回青年指導者研修会に全国から集まった青年たち

宣教八十周年理念
80周年教団理念委員会の経過報告

李根秀

宣教80周年の目標と標語ができるまでの宣教理念確立委員会(以下委員会)の経過報告がまず最初に掲載されるべきであったかも知れない。読者にとって、いきなり実践目標の解題が掲載されても理解しにくい面があるのは当然であらう。このように経過報告の部分的掲載が後になってしまったことには多少の理由がある。福音新聞上に解題論文を発表することを決めた時点では、単に六つの目標即ち、

一、一世の信仰を継承しよう。二、多様な肢体をそなえたウリ教会共同体の形成を目指して。三、この時代に応答する主の働き人を養成しよう。一、在日同胞の生に参与する

以下四回の委員会の経過を簡単にふりかえりながら報告したいと思う。第一回委員会(一九八七年七月)において、この委員会がしなければならぬことがらが確認された。即ち、宣教80周年から90周年に向けた目標と目標づくりが確認された。ちなみに、宣教70周年の標語は「我らの希望であるイエスキリスト」であり、目標は三つであった。一、新しい世代の教会を形成しよう。二、在日同胞の新しい生を指向しよう。三、世界歴史の中で、我々の使命を全うしよう。

とであった。広範囲で自由闊達な議論がなされ、次の点が確認された。一つ、宣教70周年から現在までの総会の働きを、宣教基本政策を中心として総括してゆくこと。二つ、議論の積み重ねの上に徐々に目標の主題をより明確にすること。三つ、目標を設定してゆくなかで、議論総体をふまえたような標語を考える。

第二回委員会、第三回委員会と重ねるなかで、膨大な議論は整理され、ある程度ははりこまれてきた。それが第39回総会の承認をうけて、福音新聞四九〇号に発表されたものである。即ち「我らに新しい力を下さるイエス・キリスト」という標語である。この時点では、六つの目標に對する解題の文章化はかなりできていたのである。これらの解題論文を福音新聞にのせるといふ話があり、とりあえず、第一弾として、金性済牧師担

当である「多様な肢体をそなえたウリ教会共同体の形成を目指して」という目標の解題論文が前号に掲載された訳である(二月号掲載のため原稿の切りは一月十五日であった)ところが、二月一日にもたれた第四回委員会の話し合いの中で、六つあった目標のうち、「二世の信仰を継承しよう」と「多様な肢体をそなえたウリ教会共同体の形成を目指して」は、さらに二重言語の文化の積極的意味論と標語の聖書の解題を含めた形で標語の前文として解題論文をまとめることとなった。残り四つの目標は、実践目標として、

一、主の働き人の養成。二、在日同胞の生に参与する奉仕。三、小さなとなり人と共に生きる宣教。一、自立した百教の設立というようになり、字句的にさらに洗練されたものとなった。(折尾教会牧師)

「法的地位保障要求大行進」
参加者募集中

総会社会局(局長 姜榮一)では、「在日同胞法的地位保障要求大行進」に参加する者を募集している。同大行進は、在日同胞の法的地位(外登法の抜本改正、九一年問題)の実情を本国の民衆に訴え、要望書を本国の政府・与野党、教界各機関に

創業21年
韓国への
引越しは.....
■コスモス■
大阪 ☎(0729)39-6911
東京 ☎(03)501-1487
代表取締役 金慶得
(東京第一教会 長老)

中川キム医院
医学博士 金世榮
大阪市生野区中川3丁目5-2
(ジョイフルマンション1F)
☎(06)752-4567
《診療科目》
内科(循環器・呼吸器・消化器)
小児科・麻酔科・理学診療科・放射線科
《診療時間》
AM9:00~12:30, PM5:30~8:00
休診(水・土曜日午後・日曜・祝日)

博宝工業株式会社
代表取締役 沈榮吉
(福岡教会 長老)
〒812 福岡市博多区大博町13-22
TEL 092-271-2126番

関東地方会 伝道セミナー 가져

「왜 伝道해야 하느냐」 주제로

関東地方会伝道部(部長金君植)主催、第二回伝道セミナーが二月二十八日(日)午後三時、約百余名が参加して東京教会で開かれた。

第一部礼拝は、伝道部長金君植牧師の司会、地方会長尹宗銀牧師(横浜教会)の説教があった。尹宗銀牧師は「伝道は、自己の生活を神に委ね、証言すること」と説教した。

이어서 伝道セミナー가 있었다. 高敏水牧師(韓國基督教長老會宣教師)은 왜 伝道해야 하느냐를 주제로 傳道란 用語에 宣敎의 概念을 포함시키는 것이 韓國 國教會의 實情이다라고 前提하고 七十年代的 韓國의 狀況을 分析했다.

高敏水牧師는 在日大韓基督教會의 使命으로서 南北 同祈禱文을 작성하여 傳道를 마치고 南北教會가 함께 祈禱할 수 있도록 하는 南北



東京教会에서 가진 傳道세미나

統一에도 큰寄与가 될것이라 強調했다.

參加者中 地域에 朝鮮連屬한 사람이 있는데 어 몇개 그들에게 傳道할수있 는가 등의 具體的인 質問도 나와 뜻있는 傳道세미나가 되었다.

中・高校生 母国訪問団 婦人会が募集

婦人会全国連合會教育局(局長 吳英元)では、第二回母国訪問団を募集し

婦人会では、中高生を対象に国語・歴史・文化等を現地において習得できるように、昨年第一回を実施、多くの参加者から好評を得ました。今回も、昨年の経験をいかし、国語 十時間、国史 四時間、音楽 二時間等を勉強。ソウル、慶州等を観光する予定。今回は、中高生のみならず二世オモニたちの参加を特に希望しています。

現場教育の要望は次の通り。

期間 七月二十一日(木)～八月十五日(木) 十五日間

宿所 百周年記念館(予定)

募集人数 中学生 十五名 二世オモニ 十五名

費用 十万円予定

引率者 二名

交通 往復飛行機または往復飛行機、復船

〆切 三月末

申し込み 婦人会全国連合會迄

大阪市生野区中川西二一六 一十 大阪 KCC内

三、研究生活

今上に述べたことは、実は週末ややすみの休暇を利用した活動や経験に過ぎない。それ以外の時間は一日も休まず朝夜と神学部の研究室やセミナー、講義に費したと言っても決して過言ではない。生活もまったく質素である。アジアからやってきた一神教徒が語学のハンディを背負って、多くのドイツ人神学生ドクトラントと同等に片を並べて、しかも限られた時間的・経済的制約の中で一つの論文を完成させるには、そうする以外にはないからである。人知れない様々の障害を克服しつつ、当初ラテン語修得のため一年間を含めた過去四年

ドイツ便り

聖誕節と新年を迎えて③

朴 憲

郁 牧師(在独)

間、「ドイツ生活を少し享受してみよう」などと考えたことは一度もない。

ところで、一方では北方のブルトマン学派からはテュービンゲン学派の聖書神学を鋭く批判するが、私はここで指導教授をはじめ多くの神学者に私の研究上、新約聖書神学者から、多大な資料と原文テキスト(特に中間時代)の分析に基づく伝承史・宗教史的方法論及び神学的立場を学ぶことができたこと、特にドイツ聖書の長い学問的伝統をふまえ、つき抜けてパウロ教会論に対する一つの新しいテーゼを二つの伝承発見に基づいて提示するに至ったことを幸いに思う。今ま

で頼りにして用いた膨大な参考文献が私の新しいテーゼへの踏み出しの故に、それに関するは何も言わなくなる瞬間、つまり参考資料がその瞬間無くなってしまった、私一人立つて前に進まねばならない時の学問的孤独と暗闇を、二度経験した。陣痛が深まる。しかし指導教授のアドバイスと共にテキストの背後に隠されていたものを発見した時の喜びは言葉に現れない。学問的テーゼである以上、いつも他の学者らによって批判を受ける運命を担っていることは覚悟せねばならないが、神学と教会がすぐにも対立してしまわないドイツで、それらが対立でなくめずらし

く両立しているテュービンゲン大学神学部で学べたことを感謝している。思いがけない新しい伝承との取り組みの故に、予定よりも少し遅れてはいるが、はば終りに向かっている私の神学研究の成果が、最初に紹介した批判「大学の中の神学」あるいは「西欧的思考の神学」などという批判の対象にならないことを願うし、又そう信じている。

深い広がりをもつイエス・原典キリスト教・パウロ時代理解のための一途で徹底的に謙虚な学問的態度・視点は、今日を生きる私たちの状況への深い理解のための徹底的に謙虚な態度と洞察と同一であり、又これの前提であるからである。しかしそれでも尚、数百年を離れていた故に知らないでいる、多少忘れかけている日本・韓国、アジアの状況の中に再びもどって、教会と学問、教会と社会の間でドイツでの学びを再検討し、発展させつつ、教会の成長と宣教に仕えていきたいと思う。私の研究生活中、本国からここにやってきた多くの韓国人神学信徒たちの定期的学術発表研究会で、討論を通して親しく交わり、他の神学分野への知識を広めることができたこと、又日本を始め、台湾・中国・フィリピン等から少数ではあるがここにやってきた信徒・神学生・教授の方々(カトリック・プロテスタント)と親しく交わる機会も与えられたことをうれしく思う。

最後に、すでに一年以上、二児を育てつつ、一人で生活のすべてを支え、私を理解し忍耐をもつて帰途を待っている妻に心から感謝し、申し訳なく思いつく、報告を終えたい。喜ばしき主の来臨と良き年を待ちつつ、テュービンゲンにて。

主を待ち望む者

イザヤ書40:27~31

金 栄 植(大阪北部教会)

説 教



北イスラエルはBC七二一年にアッシリヤによって滅ぼされ、南ユダはBC五八七年にバビロンに滅亡され、そのあけく、王を始め、祭司、子言者、技術者等が捕らわれ、バビロンに強制連行され、子言者エレミヤによれば四六〇〇〇余名の男子が約六〇年間奴隷生活をよぎなくされたのである。

神の選民であり、他の民族とは聖別された民族として聖なる民と呼ばれていたイスラエル民が、偶像の支配するバビロンに捕囚されているという事は、当時の社会通念からして取りも直さず異民族の守護神の支配を受けているという事になる。これがイスラエル民にとっては耐えることの出来ない屈辱であった。捕囚初期の状況については、エレミヤ二九章四節以下で見られる。それほどの差別と抑圧がなく、むしろある程度の自由も認められており、集会の自由もあつたようである。しかし国は滅ばされ、奴隷の身となつてゐる彼らにとっては目に見えない無言の圧力が存在していたことは事実である。

う。例えば、エレミヤ・エゼキエル等に頻りに出てくる王、子言者、知者、祭司、長老等については第二イザヤにおいて全く言及されていない。むしろ迫害、虐待等を思わせる描写を多くみることが出来る。捕囚民をとりまく環境は選民として生きるにふさわしいところではなかった。何故ならバビロンの偶像崇拜がイスラエル民にも染まつたから第二イザヤは偶像崇拜に対して激しく攻撃を加えたのである。

捕囚民にとっては再び故郷に帰る望みもなく、毎日の生活が不安と焦燥、孤独と絶望によって支配されていたのである。イザヤ四〇章六・八節は、第二イザヤが捕囚生活での苦難と同胞の反対にあつて、苦しい孤独な体験の中で詠ったものであると云われている。

その様な状況の中でも透徹した歴史意識を持っていたことは、その詩によって知ることが出来る。

しかし捕囚民は嘆きの言葉として「わが道は主に隠れて」と云い、また「わが訴えはわが神に頼みられない」と訴えている。その様な民に對し、第二イザヤは慰めと励まし、第二イザヤは慰めと励ましの言葉をもちて語りかけているのである。彼は民を批判と叱責をもつて追い詰めることはせず、むしろ戒めと反省を促す言葉の中に慰め、励まし、虚無的な嘆きの言葉を神をより頼む積極的な信仰へと導こうとしているのである。

「知らなかつたのか」、「聞かなかつたのか」はもし捕囚民が真なる選民、聖なる民であれば、例えどの様な状況であつても神ヤウエが何を求めて居られ、また何をしなければならぬか十分に認識していたはずである。どんなにバビロンの神が光り輝いていても、それは所詮もの云わず、動くことの出来ない案山子に過ぎない。それに目が眩み、驚愕する様な愚かな行為ではないか。

我々の神は創造主なる神である。創造主なる神は我々人間の様に弱ることも、疲れることもなく、その知恵は得がたい。従つて、この信仰的窮地から救われる道は創造主なる神を信じ、待ち望むしかない。第二イザヤにおいては創造は歴史行為であり、神の救済意志の特別な証言である。

「年若い者」とは希望と力の象徴であり、「壯年」とは円熟と満足の意味する。しかるに彼らは弱り、疲れ、倒れるのである。今のイスラエル民は老衰したものの様に倒れるのである。しかし第二イザヤは云うのである。即ち、「主を待ち望む者は新たな力を得る」と。「力を得る」とは力を交換するということである。即ち旧い力を新しい力に入れ換えるということである。人間がいくら年若いといつても限りがあり、円熟した人生経験を持つていゝとしてもその知恵は限度があり、最後にはよろめき、倒れるのである。故に今必要なのは力の交換である。即ち人間の有限の力を創造主なる神の無限なる力と入れ換えることである。誰にでもこの永遠なる力を得ることはできない。条件がある。「主を待ち望むもの」、「待ち望む」とは「緊張する」ということである。例えば獲物を得るため網をはる様である。獲物は処かまわす網を仕掛けの網ではなく、必ず通るところへ網を張るのである。一度張れば獲物が懸かるまで辛抱強く待つのである。何故待つのか、必ず獲物が通ると確信があるからである。

宣教八十周年の記念すべき年にもう一度この十年間を振り返り「我々の希望」は正に「隣人の希望」になり得たか確かめ、九十周年に向かつての標語が単なるお題目ではなく真に力強く我々の生活に生かされ、驚の様に羽ばたいてはならないか。

「十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かであるが
救いにあずかるわたしたちには、神の力である」

美術箔押印刷

青山ホット工芸

代表 金 太 休

(西新井教会 長老)

東京都足立区西新井本町四-25-12

電話 (03) 896-4083番

尾頭センター株式会社

代表者 姜 南 中

(大阪教会長老)

代表者 金 聖 光

名古屋市中川区尾頭橋通2-16

電話 (052) 331-1222~3番

株式会社 ニューキング
有限会社 三 愛

取締役社長 張 鐘 善

(名古屋教会長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1

TEL (0593) 31-4771(代)

三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1

TEL (0564) 31-8893(代)

出版・裁判一周年

が二月二十日午後六時、大阪KCCで開かれた。

KCC理事長 金元治牧師の祈禱と祝辞で開会（「支援する会」の事務局長 金成元氏の司会ではじめられた。同記念集会には約百十人が参加。「支援する会」の合田悟牧師、李仁夏牧師、川崎教会）、釜ヶ崎キリスト教協友会の薄田昇神父（カトリック）、能野勝之弁護士ら参加。祝辞を述べた。西成・巽・大阪教会青年たちの「ザ・イカイノ・バンド」がオリジナル曲を演奏。義理の父がガンのためハワイへ帰ることにしているロン・フジヨシ氏もかけつけアピールをした。

マッキントシュを支援する

中部地方會教育部部長黃義生)는 都諸職研修會를二月十四日(日)에 가졌다. 特別講師로 鄭弼禱牧師(釜山山亭로敎會)를 모시고 名古屋敎會에서 地方會內諸職六十餘名이 모였다. 鄭弼禱牧師는 三回에 걸쳐서 諸職의 使命과 敎會를 섬기는 뜨거운 信仰을 強調하였다.

午後六時 中部地方會任職員會、岡崎敎會 共同的 送別 礼拜가 있었다.

李健豪長老의 司會, 金桂吳地方會長の 說敎 무엇을 남겼는가(四四·一九一—四) 敎會代表 李泰和執事、地域代表 竹內牧師、總會總務李大京牧師、中部地方會 黃義生牧師의 送別辭가 있었다.

金承弼牧師의 인사로 束事

名古屋地域 世界祈禱會行事
 名古屋教會에서 모였
 다. 世界 一七〇余個 女
 性들의 祈禱모임인 世界祈
 禱日是 같은 題目으로 祈
 禱하며, 兄弟 意識을 나누
 게 되는데 名古屋教會 婦
 人會는 三月四日(金) 名古
 屋地域 新敎各敎派、카톨릭
 등 信徒들이 모여 뜻있는
 礼拝을 드렸다.

人からの花束の贈呈があり、特に帰国するロン・フジョシ氏に對して、婦人会全国連合会の朴善喜會長が花束を送り、労をねぎらった。

マツキントシユ牧師も、永年の日本における働きが認められ、昨年母校より名誉博士の学位が授与された。

マツキントシユ牧師は、一九六一年、宣教師として来日、大阪KCCの協力幹事、異教會(和解の家)を開拓、在日韓国人の苦しみに参与するため、指紋を拒否、在留期間および再入国不許可処分を受けた。昨年二月二十一日、同処分の取り消しを求め、行政訴訟を大阪地裁に提訴した。

「在日にかける夢」は、キリスト新聞社刊、マツキントシユ宣教師の在留権訴訟を支援する会編定価二〇〇〇円。

在日大韓基督教總會は、統一教会（世界基督教統一神靈協會・教主文鮮明）について次の如く声明する。

一、統一教会はキリストの名を語っているが、聖書によって明らかにされているイエスキリストを救い主とする肢体に連なる枝ではないこと、即ち異端であることを表明する。

一、統一教会は諸事業を通して、キリスト教会・キリスト教系団体に浸透しようとしているが、これに反対することを表明する。

一、私達は、内外のキリスト教諸団体に対して、統一教会について警戒と注意をよびかけるものである。

一九八七年十月二十二日

在日大韓基督教總會

第39回 定期總會

金
性
濟

イエス・キリストにある在日同胞教会の一致のゆるぎなきは、様々な出自と生い立ちを通して韓国、朝鮮人と日本社会の辺境とはさまの中で故郷喪失を覚え生きてきた者とうしが今やキリストによってかけがえなき命として受け留められた存在であるという事実によって支えられ成り立っている。だからこそ我々に、相互に刺激的で、覚醒・共感し合う深さと広がりを持った関係を実現できるのである。キリストの和解の福音とは、まずそのような関係性の中に受肉されてゆかねばならない。

このような意味で多様な肢体をそなえつつ、キリストにあつて一致するウリ教会として在日同胞教会が召し集められる時はじめて、本国・在日同胞社会・日本社会、そしてこの社会の在日同胞以外の様々な虐げられ周辺化された人々に向つて多様な使命を役割を委ねられ、福音宣教と和解の奉仕のかけ橋をかける群として我々は派遣されてゆくのである。（岡山教会牧師）

（第四五〇号掲載未収録分）

一九八八年度牧師・講道師試取

本總會 試取委員會는 一九八八年度 牧師・講道師의 試取를 다음과 같이 實施한다。

- 一、日時…四月十一日(月) 다 음
二、場所…大阪教会
三、試取委細則

- ① 神學大學院의 課程을 卒業한 者
② 一般大學을 卒業한後, 神學本科 三年의 課程을 卒業한 者
③ 高等學校를 卒業한後, 神學校 五年의 課程을 卒業한 者
④ 高等學校를 卒業한後, 或은 同等的 學力을 具

- 備했다. 그리고 試取委員會가 認定한 者로서 上記
項의 神學의 素養이 있다고 認定한 者
等五條 第四條①③項에 該當하는 者에게는 다
음 試取科目을 課한다.
- ①本總會 信條와 憲法 ②說教 ③約聖書諸論
④新約聖書諸論 ⑤約聖書釋義 ⑥新約聖書釋義
⑦教會史 ⑧組織神學 基督教社會倫理學 (包含한)
第六條 第四條④項에 該當하는 者는 第五條의
試取科目에 보태어 다음 課目을 課한다.
- ①헨라이 初步 ②世界思想史 ③宗教史
教育 ④牧會學과 牧會心理學
- ④基督教史 ⑤新約聖書諸論 ⑥新約聖書釋義
⑦教會史 ⑧組織神學 基督教社會倫理學 (包含한)
第六條 第四條④項에 該當하는 者는 第五條의
試取科目에 보태어 다음 課目을 課한다.
- ①헨라이 初步 ②世界思想史 ③宗教史
教育 ④牧會學과 牧會心理學

- 四、試取科目
1. 牧師
- (1) 旧約神學—旧約에 있어서의 人間論
- (2) 旧約敍義—第二사아
- (3) 新約神學—①바울의 贖罪觀 ②바울의 終末觀
- (4) 新約敍義—요한계시록三·十四·二十一
- (5) 組織神學—①在日大韓基督敎會總會 信條의 範圍에서 ②現代神學—解放神學 혹은 民衆神學에 대해서 論証할 것

- (6) 敎理史—敎父와 宗敎改革
(7) 憲法
2. 講道師
(1) 旧約概論—預言書
(2) 旧約概論—預言書
(3) 新約概論—① 共觀福音書에 있어서 資料問題와 傳承史에 關해 ② 바울의 四大書簡
(4) 新約概論—요한복음三·一—十四 중에서

- 五、提出書類… ①試取讀願書 ②履歷書 ③堂會長・地方會長推薦書 ④敎會申請書 ⑤写真
六、마 감 三月三十一일까지
七、提出處… 總會事務所
※ 応募者の 旅費は 該敎會 또는 該機關에서 補助해 주시기 바랍니다.

〒564 大阪府摂津市南別府町15-15
電話 (06) 3 4 9-3 5 4 5 番
自宅 (06) 3 4 9-6 8 2 5 番

自宅 福岡市博多区千代5丁目5-17
電話 (641) 4085番

〒273 船橋市宮本6-25-13
TEL 0474 (24) 7461
FAX 0474 (24) 7469